ポストコロナ時代に求められる

効果的な
フレイル・介護予防の条件

千葉大学予防医学センター

国立長寿医療研究センター

日本老年学的評価研究

一般社団法人JAGES機構

近藤克則

CHIBA UNIVERSITY

Contents

- 暮らすだけで健康になれるまち
  –そんなまちがあるの？
  –どんなまちなの？
- 健康まちづくりはできるの？
- 今後のフレイル・介護予防の方向は？

介護予防教室 閑古鳥



介護予防出足は低調

予備軍把握 5%目標

指定市0.2%

予防教室 閑古鳥

介護予備軍 伸びぬ参加

症状なく「私は元気」

時時刻刻

2006.10.29
朝日新聞

介護予防事業の対象となる特定高齢者が、把握できない。参加希望者がいない。

- 目標の高齢者人口5% vs 現状は0.2%

Japan Gerontological Evaluation Study

日本老年学的評価研究

JAGES調査フィールド

■ 2022調査協力保険者
■ 過去の協力保険者

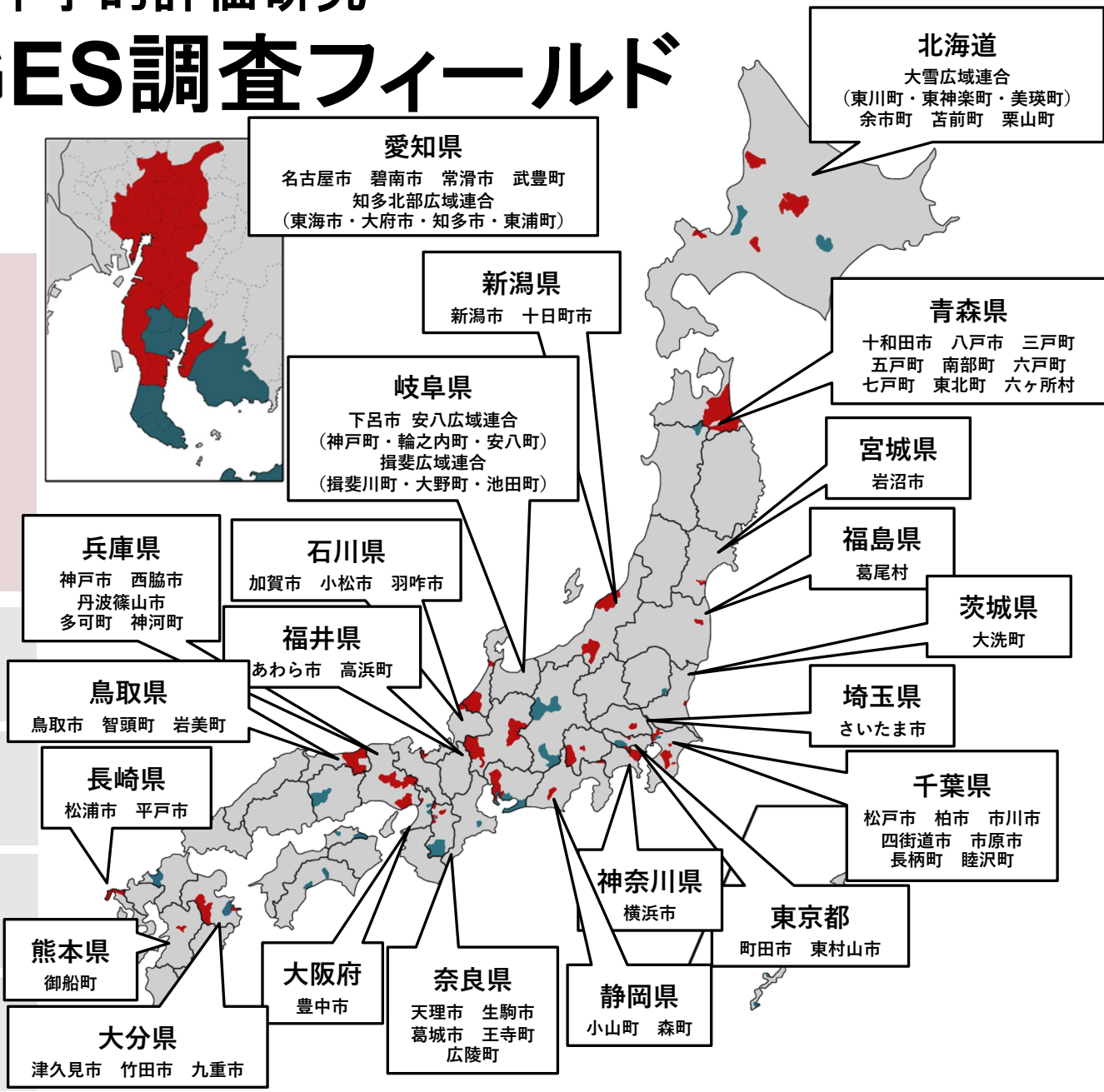
JAGES 2022
参加市町村数　75
送付数　約33.9万人
回収数　約22.8万人
回収率　約67.4 %
（2023年3月13日時点）

JAGES 2019/20
参加市町村数：66　送付数　約38.5万人
回収数　約26.5万人　回収率　約68.8%

JAGES 2016/17
参加市町村数：41　送付数　約30万人
回収数　約20万人　回収率　約69.5%

JAGES 2013/14
参加市町村数　30　送付数　約19.5万人
回収数　約13.8万人　回収率　約70.8%

JAGES 2010/11
参加市町村数　31　送付数　約16.9万人
回収数　約11.2万人　回収率　約66.3%



社会参加と介護予防効果の関係について

スポーツ関係・ボランティア・趣味関係のグループ等への社会参加の割合が高い地域ほど、転倒や認知症やうつのリスクが低い傾向がみられる。

調査方法

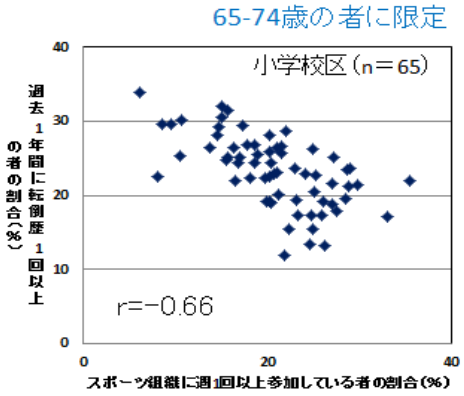
2010年8月～2012年1月にかけて，北海道，東北，関東，東海，関西，中国，九州，沖縄地方に分布する31自治体に居住する高齢者のうち，要介護認定を受けていない高齢者169,201人を対象に，郵送調査（一部の自治体は訪問調査）を実施。
112,123人から回答。
（回収率66.3%）

【研究デザインと分析方法】
研究デザイン：横断研究
分析方法：地域相関分析

JAGES（日本老年学的評価研究）プロジェクト



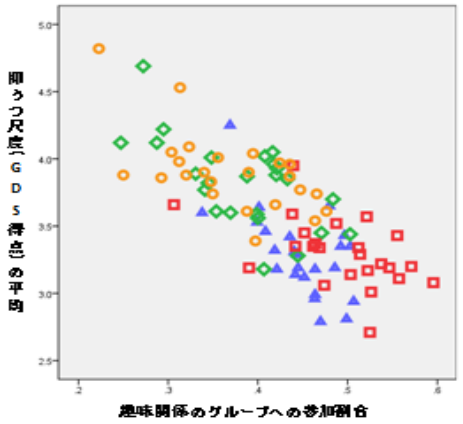
スポーツ組織への参加割合が高い地域ほど、
過去1年間に転倒したことのある前期高齢者が少ない相関が認められた。



6保険者（9自治体）の要介護認定を受けていない人に郵送調査に回答した29072人（回収率62.4%）

転倒率：
11.8%～33.9%
スポーツ組織参加率が高い小学校区では転倒者の割合が少ない

趣味関係のグループへの参加割合が高い地域ほど、
うつ得点（低いほど良い）の平均点が低い相関が認められた。

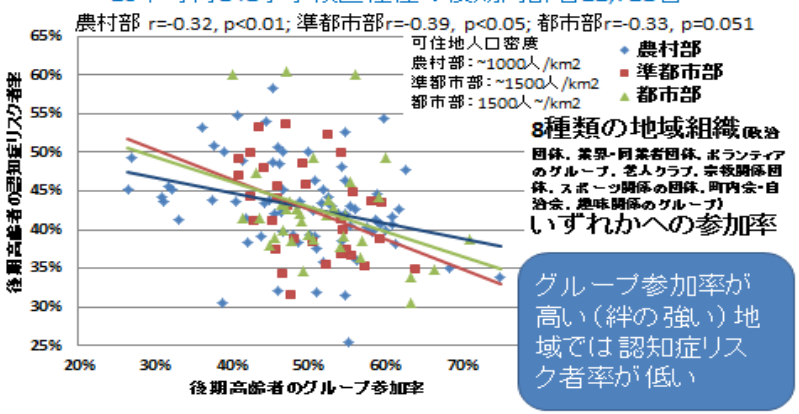


【対象】
JAGES参加25自治体

【変数】
Y軸：高齢者抑うつ尺度（GDS15点満点）の平均（JAGES 2010年度調査）

X軸：高齢者の趣味関係のグループへの参加割合（JAGES 2010年度調査）

ボランティアグループ等の地域組織への参加割合が高い地域ほど、
認知症リスクを有する後期高齢者の割合が少ない相関が認められた。

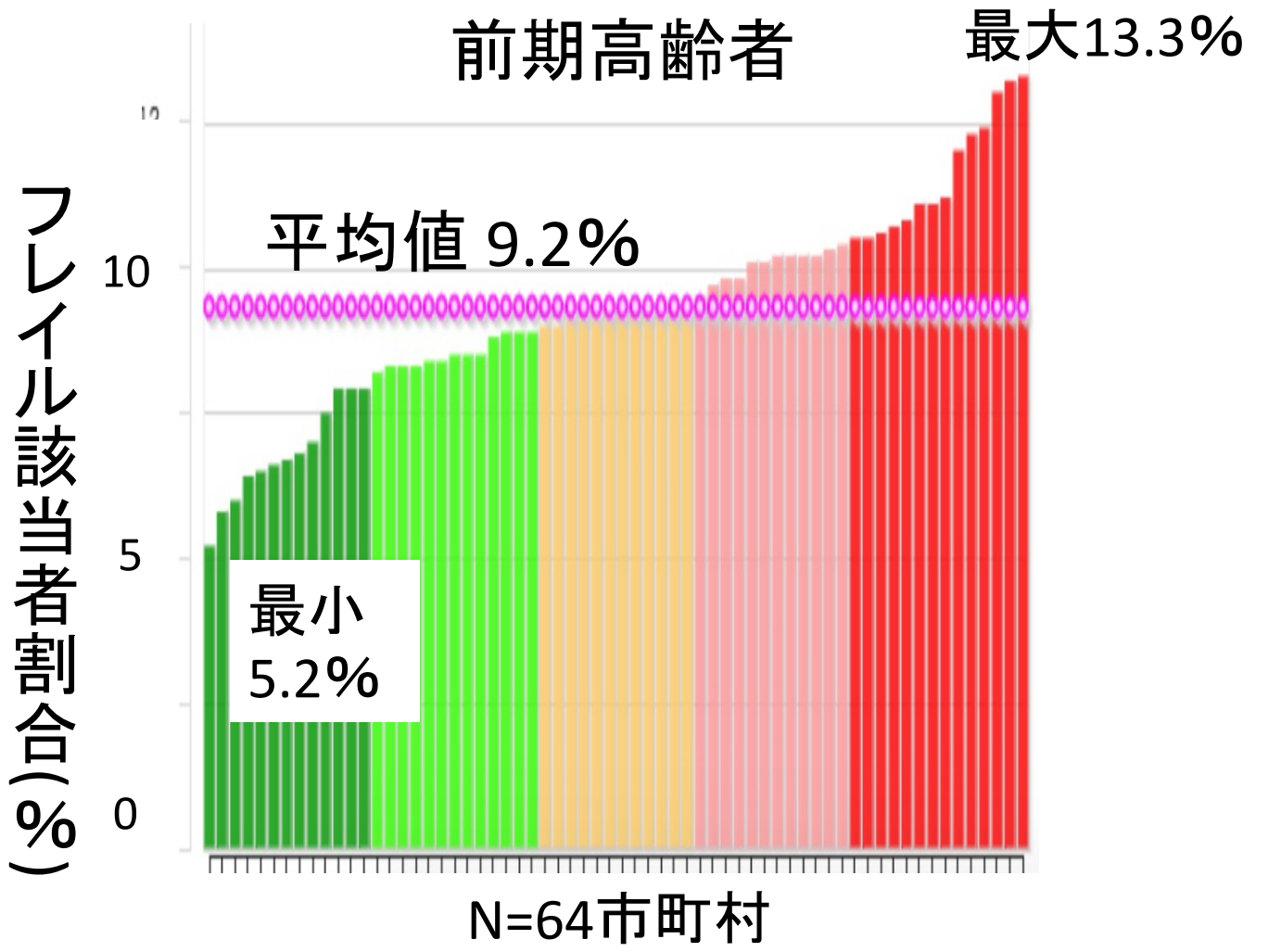


グループ参加率が高い（絆の強い）地域では認知症リスク者率が低い

図表については、厚生労働科学研究班（研究代表者：近藤克則氏）からの提供
http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000021717.pdf

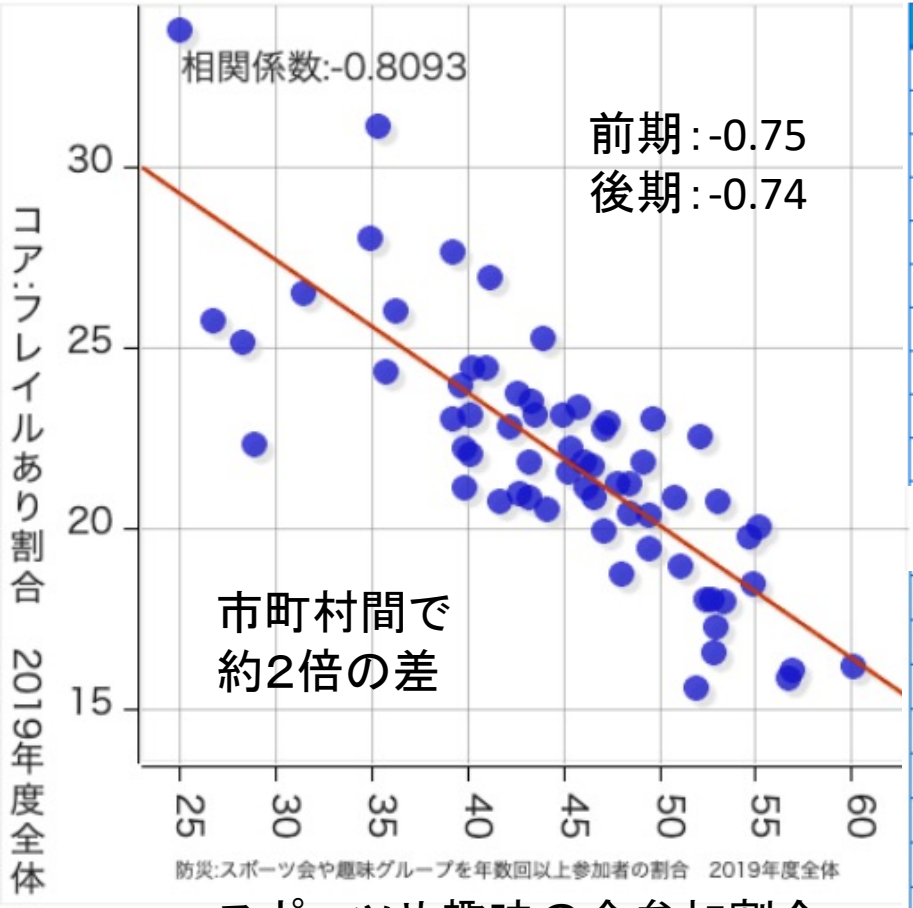
フレイル該当者割合の市町村格差は2.6倍

JAGES 2019



スポーツや趣味の会参加者多い市町村でフレイル少ない

JAGES 2020



スポーツや趣味の会参加割合

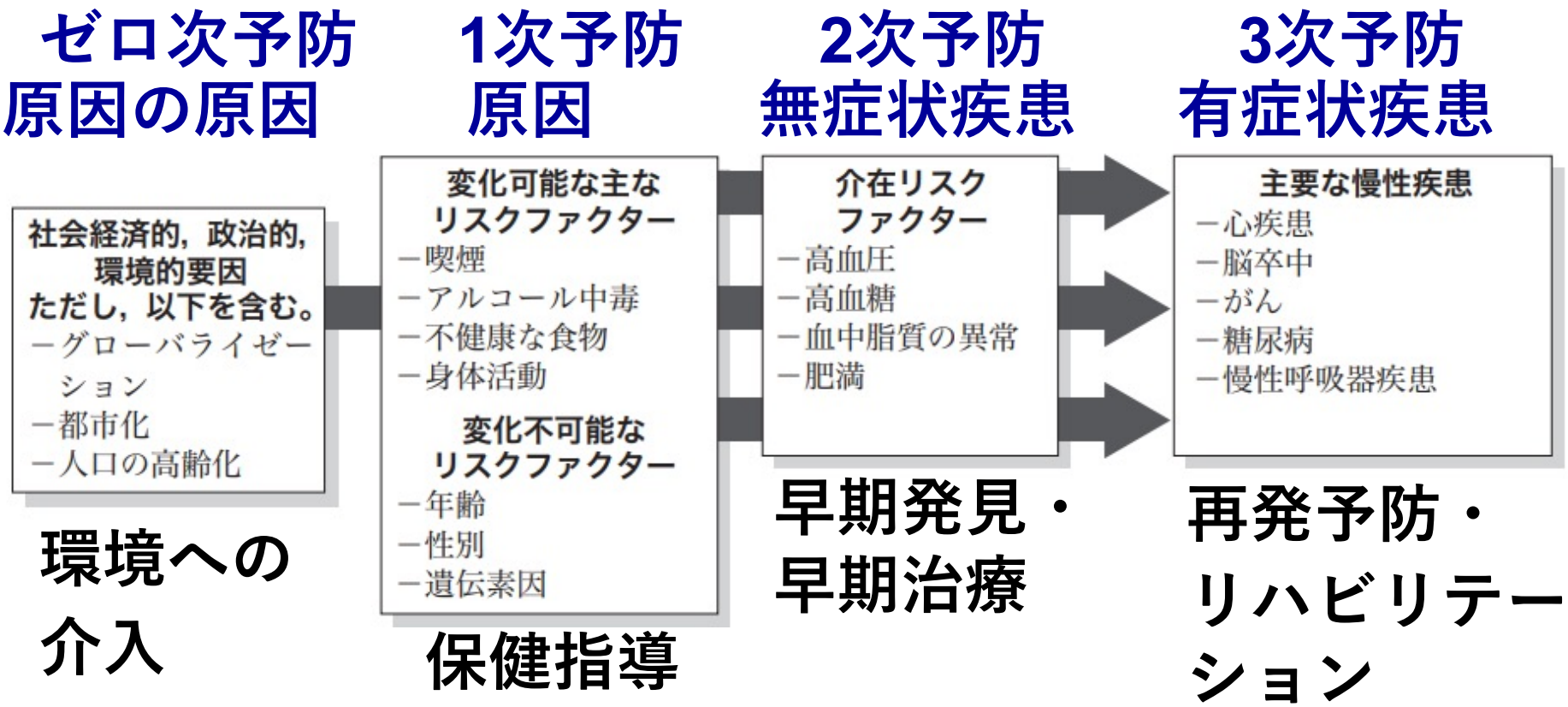
横軸・指標名	相関係数(R)
コア:フレイルあり割合	1.0000
重要:うつ割合（基本チェックリスト）	0.9084
重要:生活機能低下者割合	0.8996
コア:うつ割合（GDS5点以上）	0.8454
コア:運動機能低下者割合	0.8282
コア:認知症リスク者割合	0.8078
コア:残歯数19本以下の者の割合	0.7921
コア:閉じこもり者割合	0.7714
コア:１年間の転倒あり割合	0.7527
重要:IADL(自立度）低下者割合	0.7352

フレイルは多くの要介護リスクと高い相関

防災:1日の合計歩行時間30分以上の者の割合	-0.7483
重要:ポジティブ感情がある者の割合	-0.7819
コア:スポーツの会参加者割合	-0.7986
コア:趣味の会参加者割合	-0.8015
コア:ソーシャル・キャピタル得点（社会参加）	-0.8082
防災:スポーツ会や趣味グループを年数回以上参加者の	-0.8093
重要:主観的健康感が良い者の割合	-0.8343
重要:フレイルなし割合	-0.9070

社会参加の多寡は、高齢者の生活機能低下の地域格差の要因の1つ

ゼロ次予防から3次予防まで



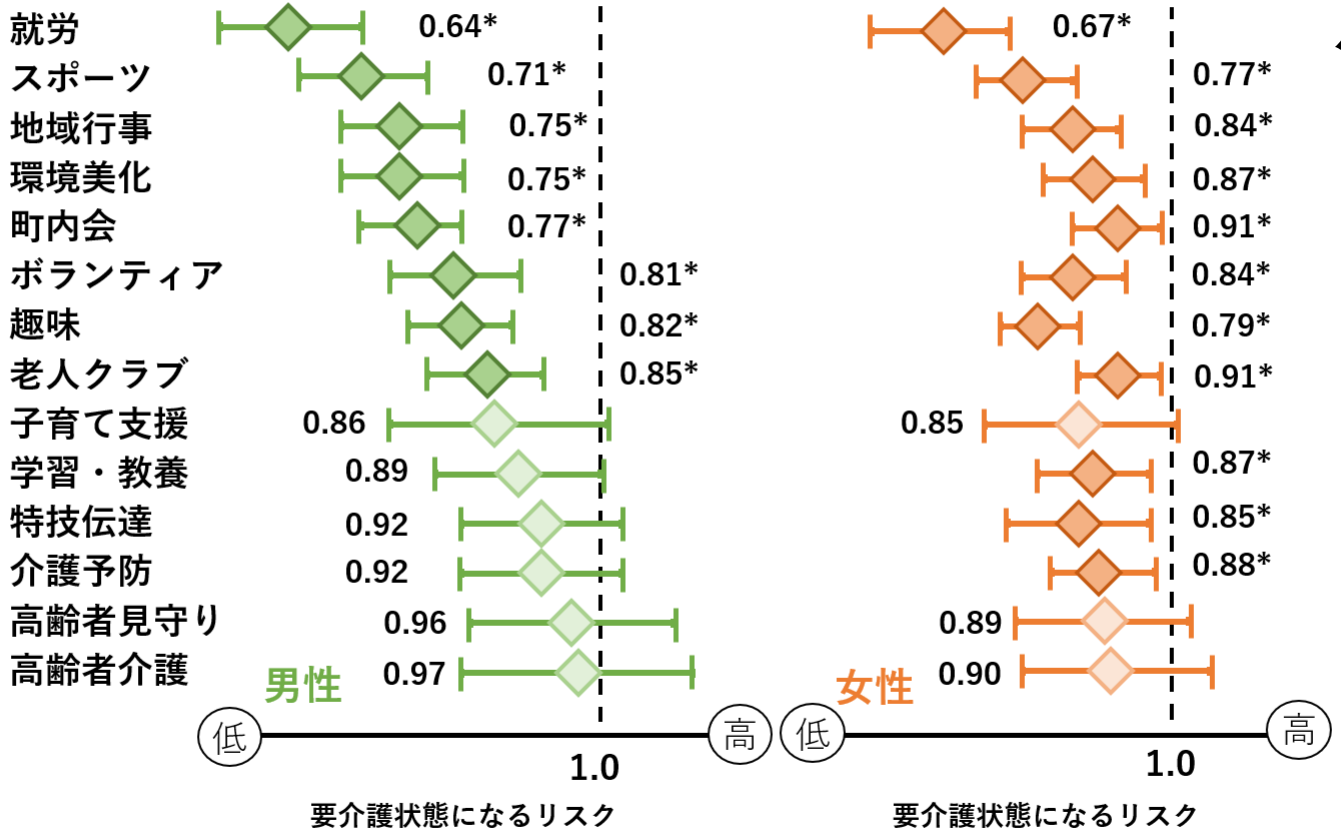
Bonita, Ruth, Beaglehole, Robert, Kjellström, Tord & World Health Organization. (2006) Basic epidemiology, 2nd ed. World Health Organization. p123

図 6.4 健康の背景要因とその慢性疾患への影響に加筆

http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/43541/3/9241547073_jpn.pdf

参加している組織の種類と要介護リスク

対象 JAGES2013回答者を約3年追跡：高齢者90,889名
男性42,659名（平均年齢73.5±6.0歳），女性48,230名（平均年齢73.8±6.1歳）



ハザード比
*p<0.05

参加している人で認定を受ける確率が低い

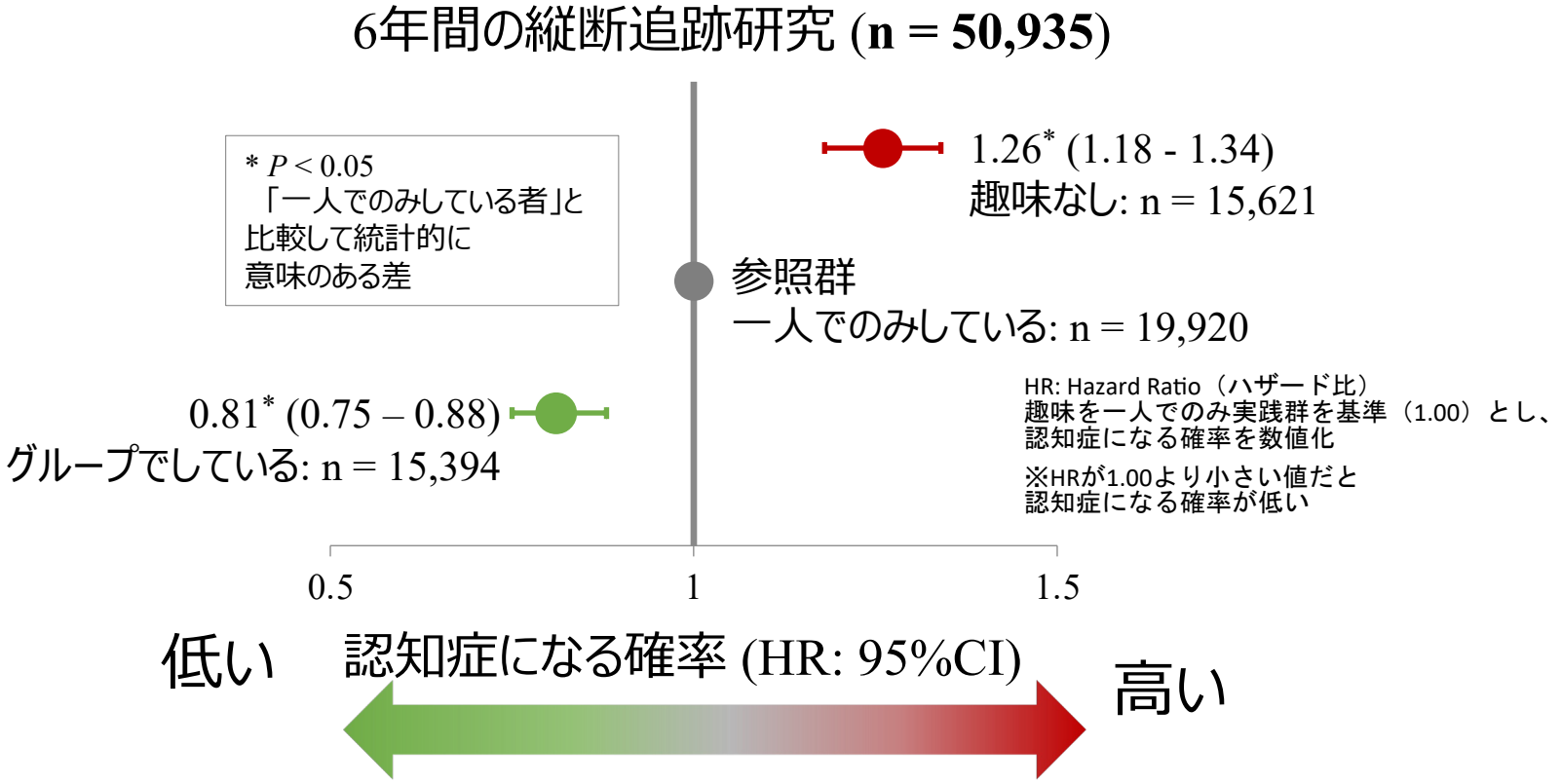
各組織への不参加を基準(1.0)とし，要介護リスク(%)を数値化

年齢，等価所得，教育歴，婚姻状況，健康状態，喫煙，飲酒， うつ，IADL，可住地人口密度を調整済み

東馬場要，井手一茂，渡邉良太，飯塚玄明，近藤克則．高齢者の社会参加の種類・数と要介護認定発生の関連－JAGES2013 2016 縦断研究．総合リハビリテーション 49(9): 897-904, 2021

CHIBA UNIVERSITY

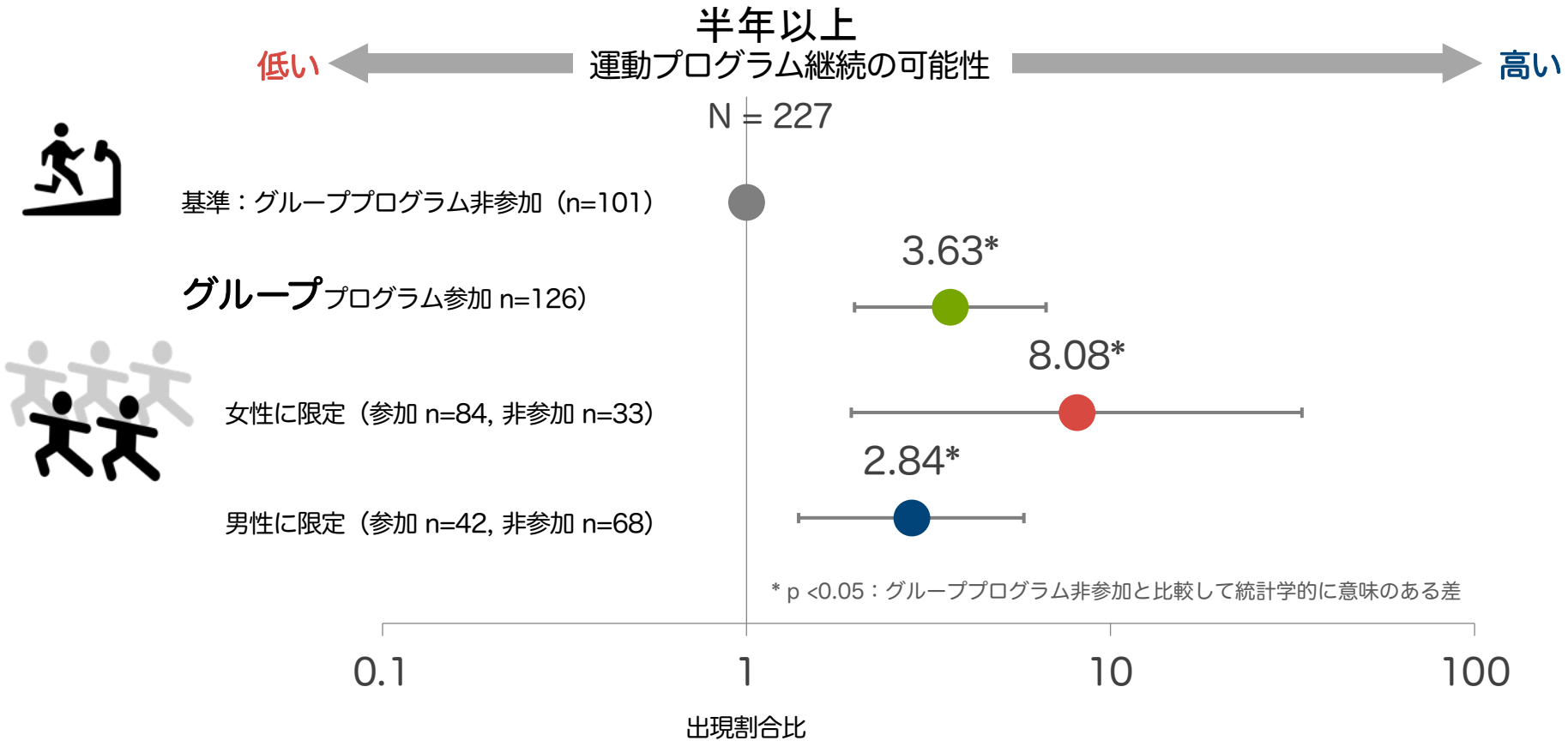
趣味を一人のみしている者に比べて，趣味なし者で認知症発症リスクで高いグループでしている者で低い



性，年齢，等価所得，教育年数，家族構成，就労状態，疾患の有無，脳卒中，高血圧，糖尿病，肥満，聴力障害，喫煙，飲酒，BMI(Body Mass Index)，情緒的サポート提供・受領の有無，うつ尺度(Geriatric Depression Scale: GDS)，1日の歩行時間，外出頻度，友人と会う頻度，社会参加の数(政治関係の団体や会，業界団体，ボランティア，老人クラブ，宗教団体，スポーツ関係のグループ，町内会など)，**HR**: Hazard ratios (HRs), **95%CI**: 95% confidence intervals (CIs). **P:** 5%有意確率，趣味なしがグループ参加の者を分析対象から除外した.

LINGLING, Taishi TSUJI, Kazushige IDE, Katsunori KONDO: Group leisure activities are associated with a lower risk of dementia than individual leisure activities: A 6-year longitudinal study from the Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES). Preventive Medicine. Volume 173, 2023, https://doi.org/10.1016/j.ypmed.2023.107573.

グループプログラムに参加高齢者は、運動プログラムを継続者が3.6倍多い



グループプログラムへの非参加を基準とし、グループプログラム参加による運動プログラム継続の可能性を定量化した。
性、年齢、地域のスポーツグループ参加、教育歴、転倒不安の影響を統計学的方法で調整した。

河口謙二郎，横山芽衣子，井手一茂，近藤克則．スポーツクラブを利用する地域在住高齢者におけるグループ運動と運動継続との関連: リソルの森ウェルネスエイジクラブ縦断研究. *日本老年医学会雑誌*, 2022, 59.1: 79-89.

JAGES：通い場参加から健康に至る経路

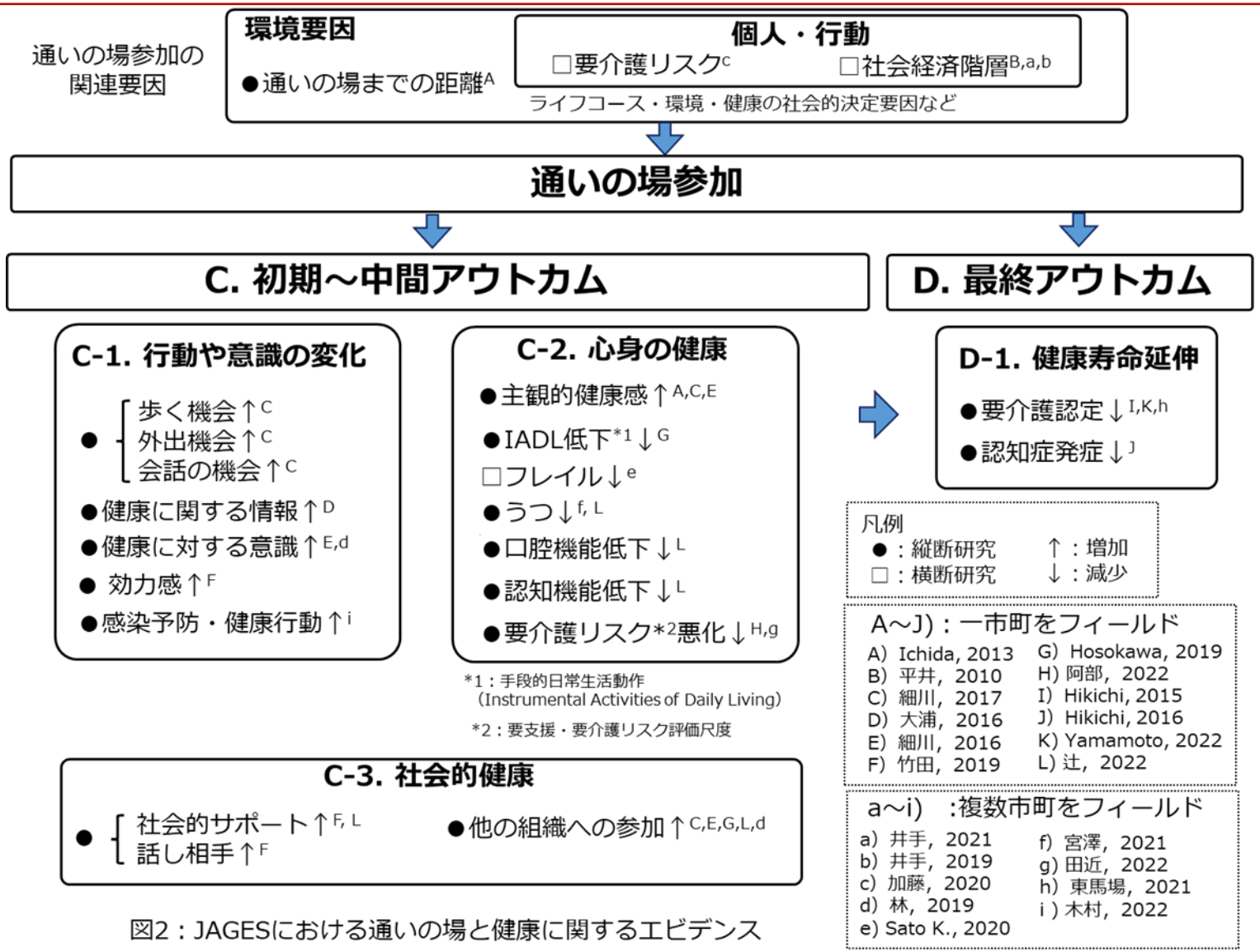


図2：JAGESにおける通いの場と健康に関するエビデンス

井手一茂，近藤克則．介護予防の効果-医療経済的な立場から-．老年社会科学，44（4）: 392- 398, 2023.

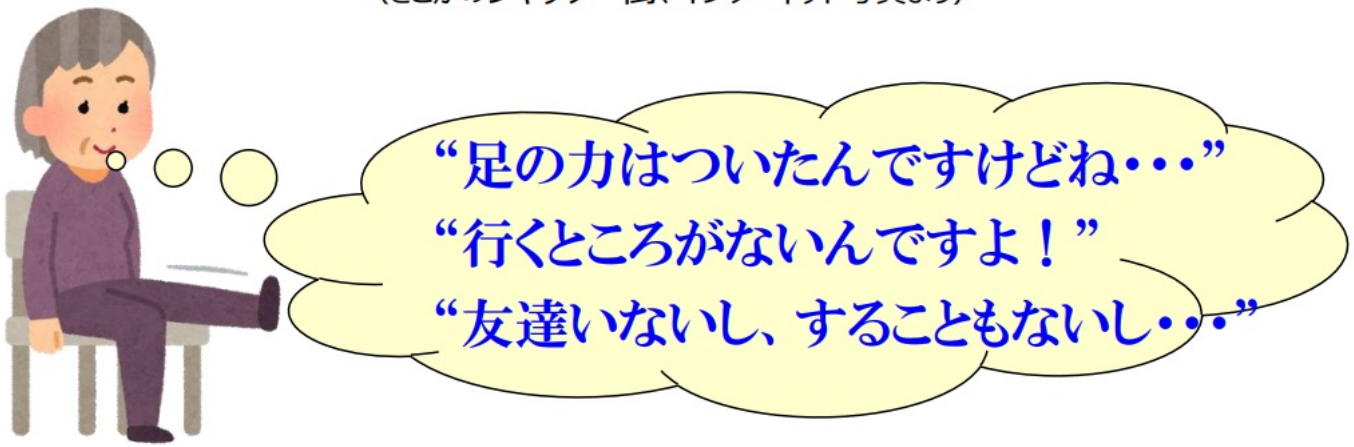
Contents

- 暮らすだけで健康になれるまち
  –そんなまちがあるの？
  –どんなまちなの？
- 健康まちづくりはできるの？
- 今後のフレイル・介護予防の方向は？

行き先が･･･ない



（どこかのシャッター街、インターネット写真より）



https://www.med.or.jp/dl-med/jma/nichii/zaitaku/20220807kakari/20220807kakari_e.pdf

日医かかりつけ医機能研修制度 令和4年度応用研修会 「地域リハビリテーション」 浜村明徳先生の資料より

ボランティアのグループワーク



どんな企画を
したら人が集
まる？

特に男が・・・

頭を使ってボケ予防



後片付けで
身体を動かし
フィットネス

武豊町【憩いサロン・各会場の取り組み】

【主な活動・・・季節のイベント】

☆新年かくし芸大会

☆ひな祭り

☆ 夏まつり

☆ ミニ運動会

☆ クリスマス会



（盆 踊 り）



（玉 入 れ）

～ビックリ！予想以上の波及力～

集合住宅があり高齢者が多く、住民同士の繋がりが希薄で集える場が少ない地域。

「地域の高齢者の１割が動くと、地域に波及効果がある」と関係者や地域住民と共有
C地区でいうと１００人程度を目標に

参加者の要望で健診まで実現





つどいの場の
間で行き来が
始まった

既存の喫茶に合流し、
次回の打ち合わせ

決めたのは
〈きっちり
決めないこと〉

人数が伸び悩んでいた既存の
喫茶が活性化



喫茶がきっかけで、健康意識が高まり、参加者から保健センターに要望が出され「COPD健康相談・胸部X線健診」が実現

ふれあい喫茶スタンプラリー

キーワード

- 高齢者が毎日外出するきっかけを作りたい
- 居場所の次の担い手を発掘したい
- 家の近くだけでなく、他圏域へも出向いてほしい

ふれあい喫茶
スタンプラリー
実 施 中！
10/1 ～ 10/31 まで



①ふれあい広場 おりーぶ 日にち 10月1・15・22・29日(火) 時 間 11:00～13:00 金 額 200円 場 所 カトリック兵庫教会内 (兵庫区塚本通4丁目4－4)	②喫茶よりみち 日にち 10月4・11・18・25日(金) 時 間 11:00～16:00 金 額 100～200円 場 所 そんぽの家Ｓ神戸上沢 (兵庫区上沢通8丁目2－5)	③おしゃべりカフェ ちゃっぷりん 日にち 10月5日・19日(土) 時 間 14:00～16:00 金 額 450円 場 所 喫茶ちゃっぷりん (兵庫区下三条町7－1)	④ふれあい交流会 日にち 10月6・20日(日) 時 間 8:00～10:00 金 額 100円 場 所 フレール兵庫浜崎住宅集会所 (兵庫区浜崎通1－27)	⑤キャナル Café 日にち 10月8・22日(火) 時 間 9:30～11:30 金 額 100円（珈琲のみ） 場 所 キャナルタウン中央6階集会室 (兵庫区駅南通5丁目1－2)
⑥菊水ふれあい喫茶 日にち 10月12日(土) 時 間 9:00～10:30 金 額 200円 場 所 菊水地域福祉センター (兵庫区菊水町2丁目1－2)	⑦ふれあい喫茶 夢野 日にち 10月12日(土) 時 間 13:30～15:30 金 額 200円 場 所 夢野地区地域福祉センター (兵庫区湊川町7丁目6－5)	⑧和田岬ふれあい喫茶 日にち 10月12日(土) 時 間 11:00～なくなり次第終了 金 額 250円 場 所 和田岬地域福祉センター (兵庫区浜山通1丁目1－1)	⑨ふれあい喫茶サポテン 日にち 10月13日(日) 時 間 8:00～10:00 金 額 100～200円 場 所 フレール兵庫 (兵	⑩ひよどりふれあい喫茶 日にち 10月13日(日) 時 間 9:00～11:00 金 額 約200円
⑪西橋ふれあい喫茶 日にち 10月13日(日) 時 間 11:00～14:00 金 額 200円 場 所 西橋自治会館 (兵庫区西橋通1丁目3－11)	⑫兵庫大開ふれあい喫茶 日にち 10月13日(日) 時 間 9:00～12:00 金 額 150円(単品50円) 場 所 兵庫大開地域福祉センター1階 (兵庫区永沢町4丁目4－28)	⑬明親ふれあい喫茶 日にち 10月13日(日) 時 間 10:00～12:30 金 額 200円 場 所 明親地域福祉センター (兵庫区須佐野通4丁目1－43)	⑭くまのふれあい喫茶 日にち 10月14日 時 間 11:00～13:0 金 額 200円 場 所 熊野地域福 (兵	
⑮ふれあい喫茶「なごみ」 日にち 10月15日(火) 時 間 13:30～15:00 金 額 150円 場 所 神戸市営浜崎通住宅集会所 (兵庫区浜崎通2－22)	⑯きずな会 日にち 10月17日(木) 時 間 13:00～15:00 金 額 100円 場 所 マルシン市場内「まるしんマルシェ」 (兵庫区東山町4丁目3)	⑰湊山ふれあい喫茶 日にち 10月19日(土) 時 間 8:30～11:00 金 額 200円 場 所 湊山地域福祉センター1階 (兵庫区大同町2丁目2－8)	⑱湊川町東部 スモモ 日にち 10月20日 時 間 9:00～11:30 金 額 200円 場 所 湊川町10丁	
⑲吉田町ふれあい喫茶 日にち 10月22日(火) 時 間 11:00～14:00 金 額 200円 場 所 吉田町自治会館 (兵庫区吉田町2丁目2－18)	⑳キャナル元気いきいき会 日にち 10月23日(水) 時 間 13:30～15:00 金 額 50円 場 所 キャナルタウンウエスト2号棟集会所 (兵庫区駅南通5丁目2－2)	㉑平野ふれあい喫茶 日にち 10月26日(土) 時 間 12:00～14:30 金 額 200円 場 所 平野会館1階 (兵庫区神田町11－10)	㉒ふれあい喫茶 日にち 10月27日 時 間 9:00～11:30 金 額 250円 場 所 フレール浜山 (兵庫区浜中	

スタンプラリー対象喫茶は
裏面に掲載してある２５カ所です。

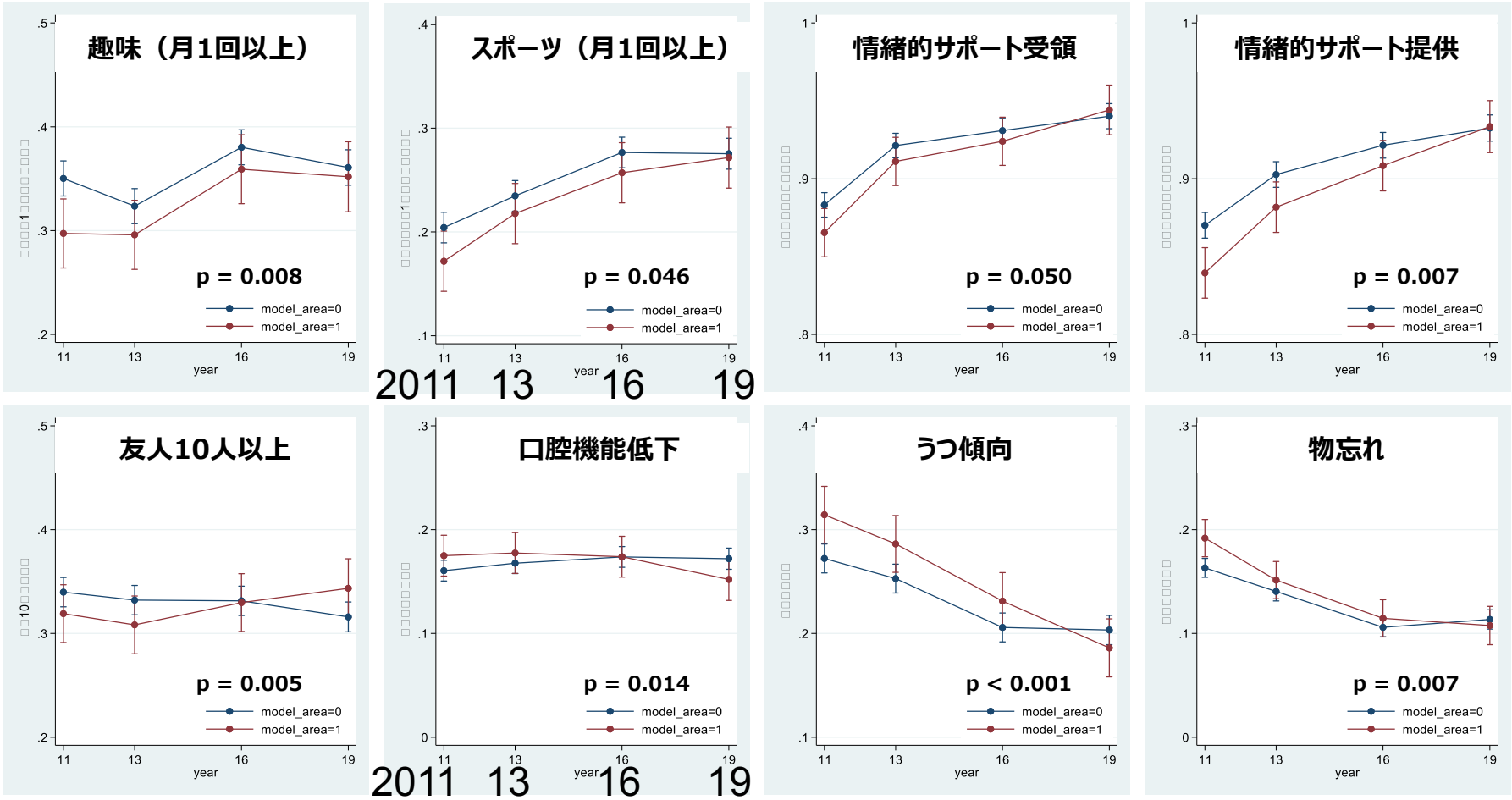
２５カ所のうち4か所を回り
スタンプを集めてください。

スタンプが集まった方は、この紙を持って兵庫区社会福祉協議会、又はお近くのあんしんすこやかセンターまでお越しください。
粗品をお渡しします。

8年かけて社会参加が増え健康指標も改善

辻大士, 高木大資, 近藤尚己, 丸山佳子, 井手一茂, LINGLING, 王鶴群, 近藤克則: 通いの場づくりによる介護予防は地域間の健康格差を是正するか？: 8年間のエコロジカル研究. 日本公衆衛生雑誌 69 (5), 383-393, 2022. DOI https://doi.org/10.11236/jph.21-120

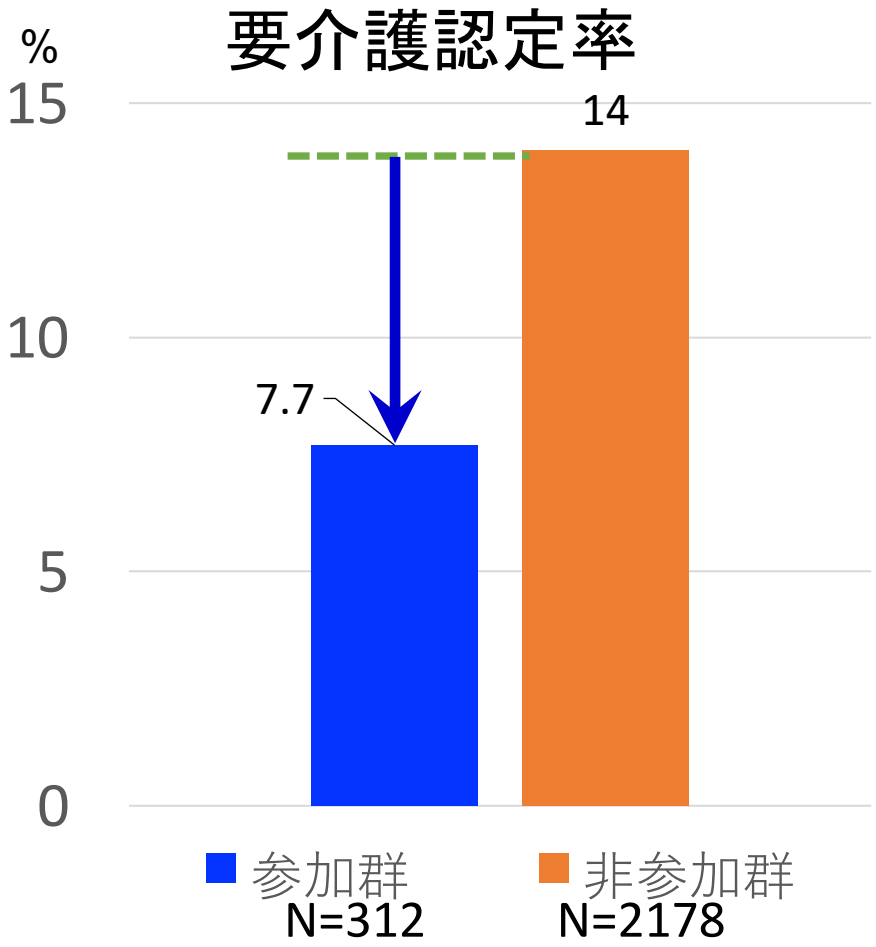
赤: モデル地区（n = 16）
青: 非モデル地区（n = 62）



非モデル地区に比べ、不良であったモデル地区で、社会参加や支え合い、友人は増え、うつや物忘れは減少

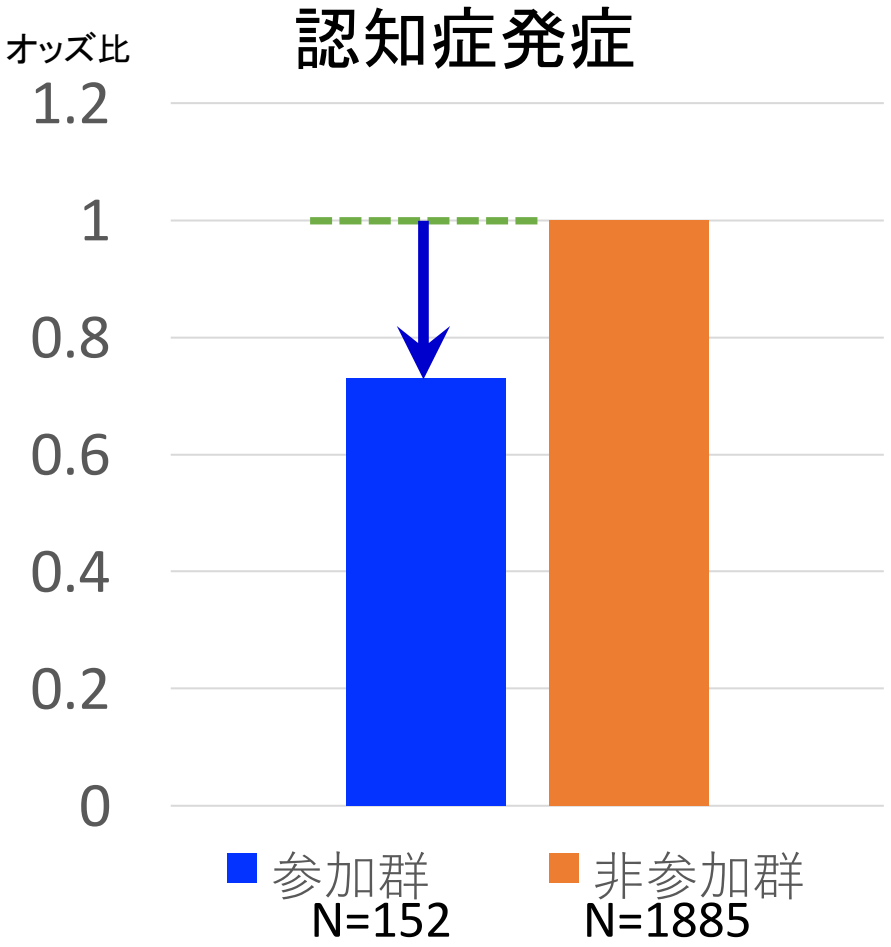
サロン参加群で要介護認定率・認知症発症は低い

2007年から2012年までの5年間で要介護認定率は約半分に（6.3ポイント）抑制



Hikichi, H. et al.: Effect of community intervention program promoting social interactions on functional disability prevention for older adults: propensity score matching and instrumental variable analyses, JAGES Taketoyo study. Journal of Epidemiology and Community Health (doi: 10.1136/jech-2014-205345)

7年間の追跡でサロン参加群で認知症（認知症度ランク1以上）発症が3割減



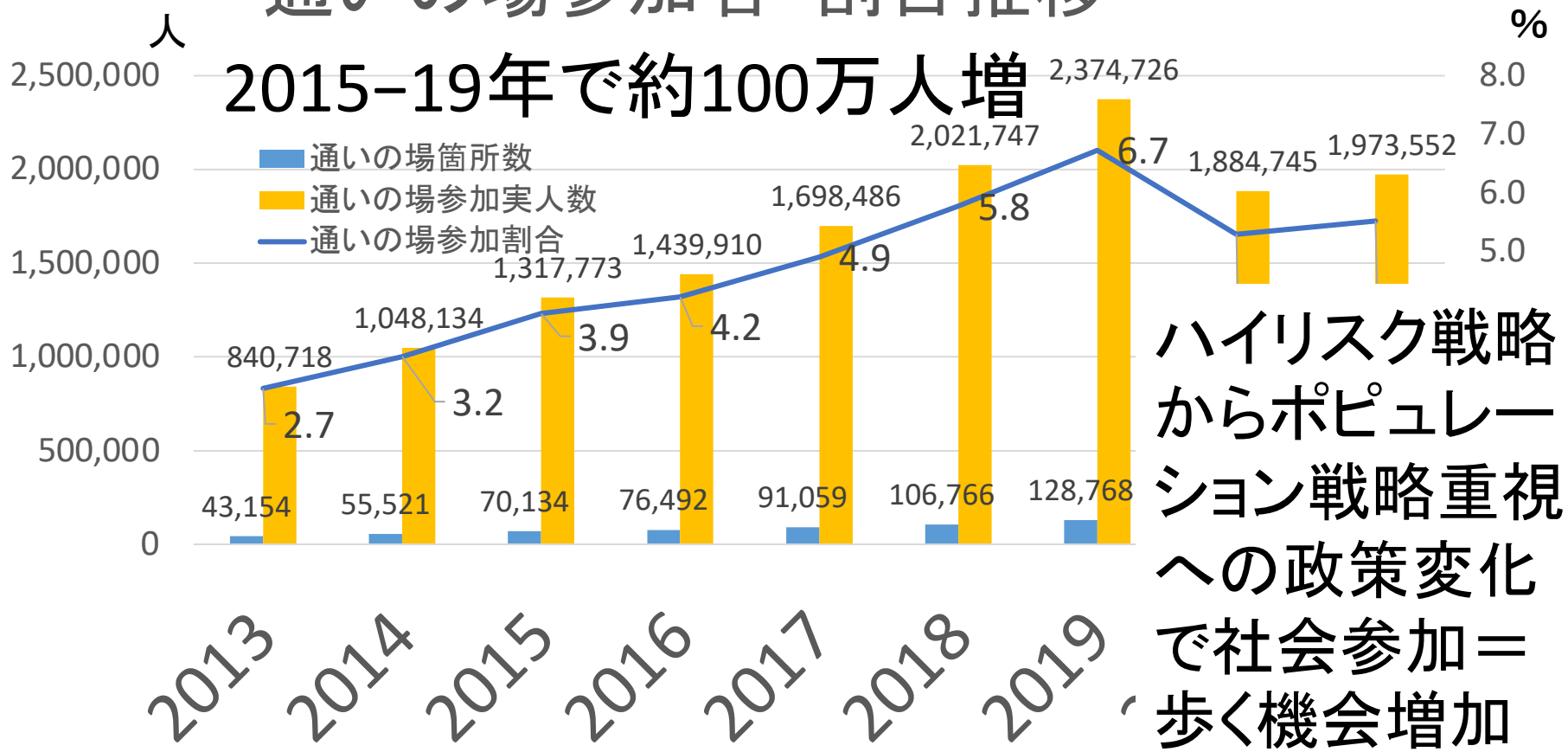
Hikichi, H., Kondo, K., Takeda, T., and Kawachi, I.: Social interaction and cognitive decline: Results of 7-years community intervention. Alzheimer's & Dementia: Translational Research & Clinical Interventions 3 (1): 23-32, 2017.

通いの場の現状と目標

参加率：2025年までに8.0%

（2020, 厚生労働省）

通いの場参加者・割合推移



2015–19年で約100万人増

ハイリスク戦略からポピュレーション戦略重視への政策変化で社会参加＝歩く機会増加

通いの場・箇所数：厚生労働省　介護予防・日常生活支援総合事業報告より
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index.html

高齢者数：総務省　住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査より
https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200241&tstat=000001039591&cycle=7&tclass1=000001039601&tclass2val=0

Contents

- 暮らすだけで健康になれるまち
  –そんなまちがあるの？
  –どんなまちなの？
- 健康まちづくりはできるの？
- 今後のフレイル・介護予防の方向は？

JOURNAL OF THE AMERICAN GERIATRICS SOCIETY

コロナ流行下でフレイル増加

Frailty under COVID-19 pandemic in Japan: Changes in prevalence of frailty from 2017 to 2021

M = 5,222人

FIGURE 1

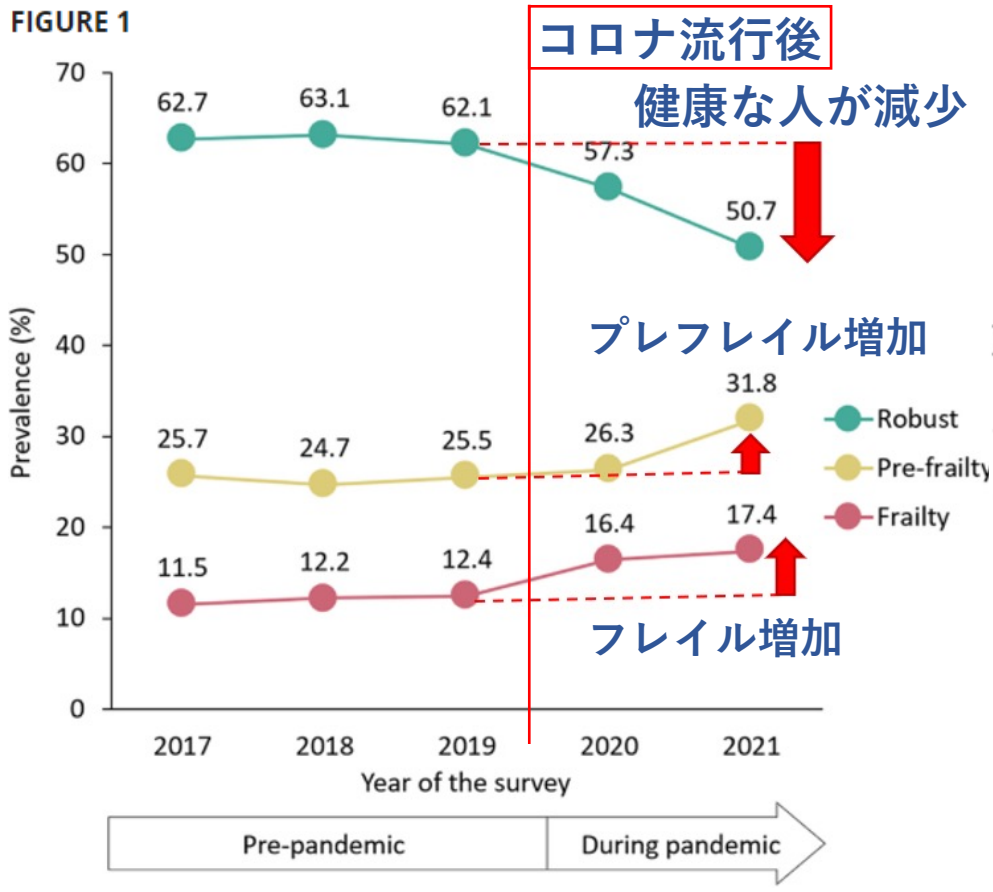
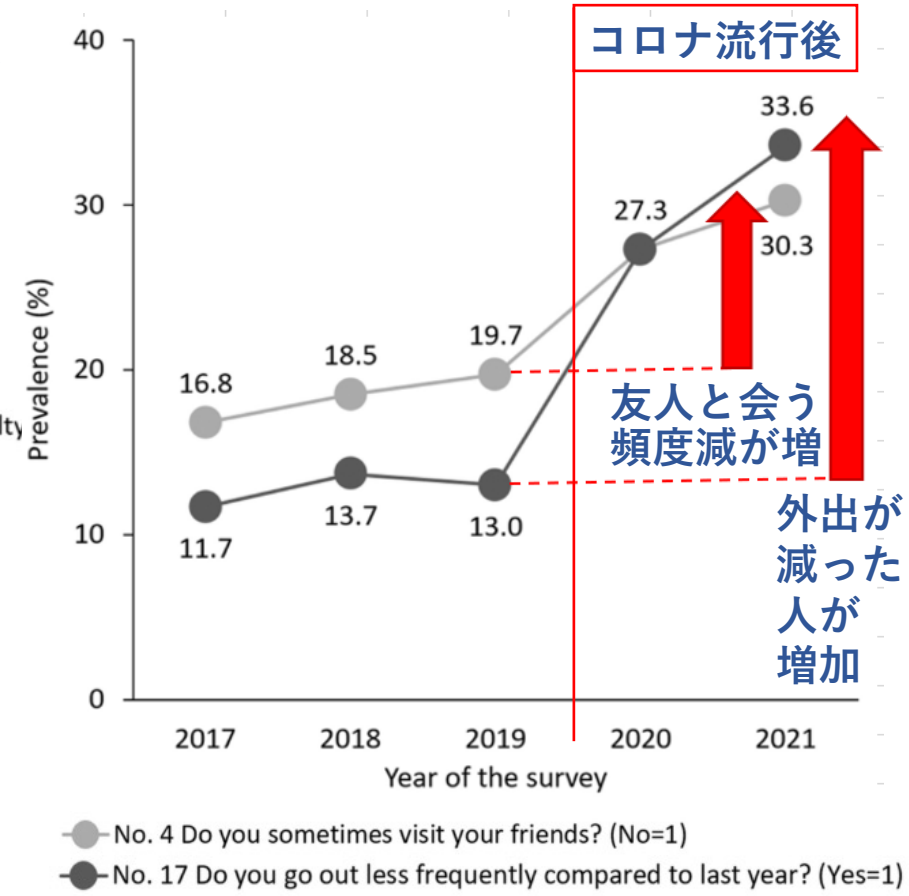


FIGURE 2



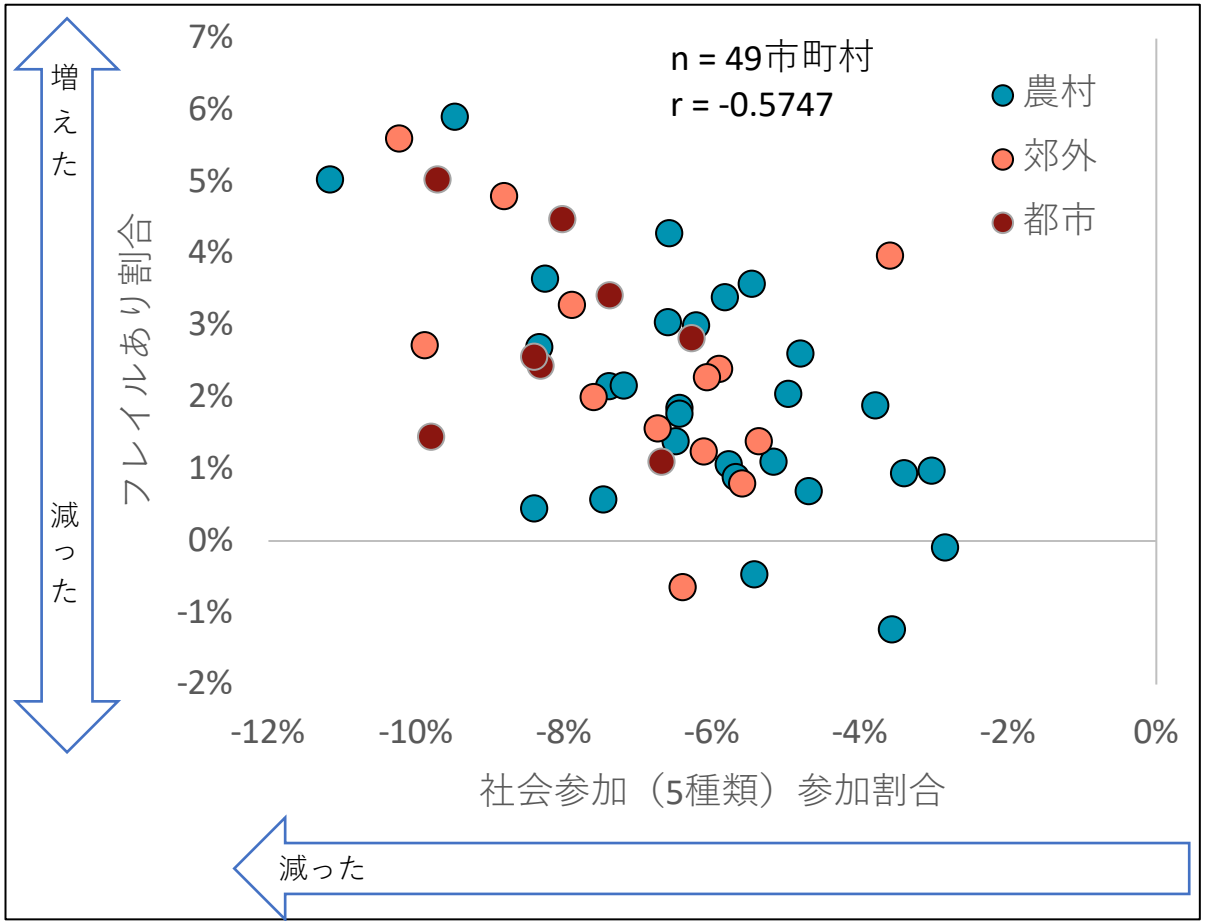
Hirose T, Sawaya Y, Ishizaka M, Hashimoto N, Kubo A, Urano T.
Frailty under COVID-19 pandemic in Japan: Changes in prevalence of frailty from 2017 to 2021. J Am Geriatr Soc. 2023 Jan 17.
doi: 10.1111/jgs.18237. Epub ahead of print. PMID: 36647923. https://agsjournals.onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/jgs.18237

社会参加割合およびフレイルあり割合の変化量（19年-22年）の関連

JAGES

2019→2022

社会参加割合が増える地域はフレイルあり割合が減少できる可能性



社会参加割合減少が抑制できた地域ほどフレイルあり割合が減少したのでしょうか。

2019年と2022年に参加した自治体49市町村のデータを用いて関連を検討しました。

要介護リスク指標としてフレイルを用いました。社会参加指標は、ボランティア、スポーツの会、趣味の会、学習教養サークル、特技や経験を他社に伝える活動の５種類を用いました。

それぞれ市町村別に19年または22年の割合を算出し、その差をとって、２指標間の相関分析を実施しました。各指標は年齢調整を行いました。

分析の結果、19年から22年にかけて多くの市町村で社会参加が増えなかったことがわかりました。増えない中でも社会参加割合の減少を抑制できた市町村ほどフレイルあり割合の減少が大きいことがわかりました。

社会参加者割合減少の抑制と、フレイルあり割合減少との間に関連があることがわかりました。

分析者コメント

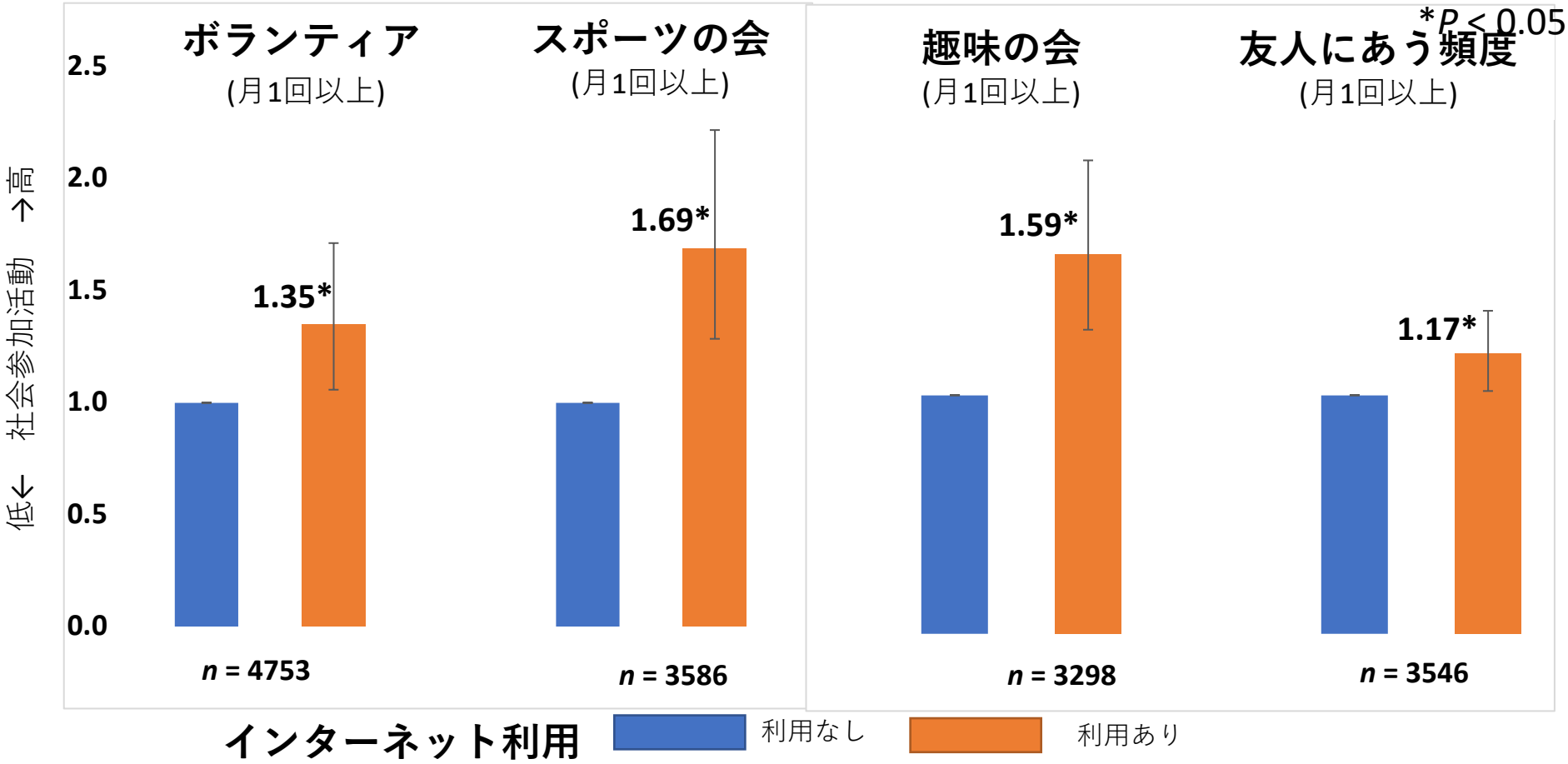
19年から22年にかけてCOVID-19の影響で、社会参加割合が減少したと考えられます。
社会参加者割合の減少した市町村で、フレイルあり割合が増えていました。

横山芽衣子　千葉大学予防医学センター　yokoyama.m@chiba-u.jp

インターネット利用と社会参加

JAGES2016・2019
縦断

ベースラインで非参加者に限定した分析でも、インターネットを利用している者は、
利用していない者に比べて3年後に、より社会的に活動している



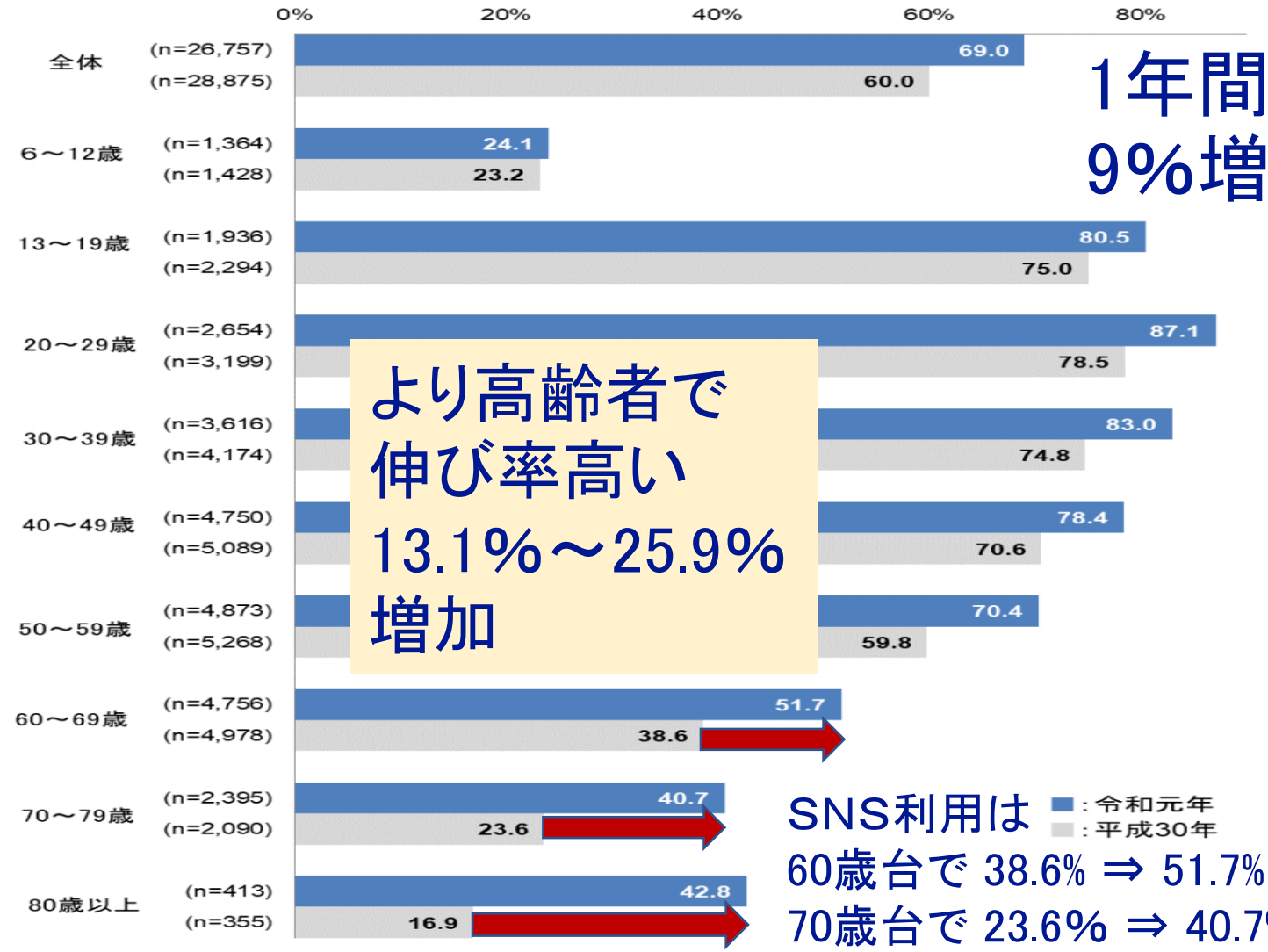
年齢、性別、等価所得、教育水準、就労状況、配偶者の有無、居住形態、自己申告の病状、自己評価の健康状態、日常生活動作、抑うつ症状、外出頻度、人口密度を調整。

Kondo N, Koga C, Nagamine Y editors. Ota A, Shobugawa Y, Cable N, Tajika A, Nakagomi A, Chishima I, Ide K, Ueno T, Fujihara S, Fujinami Y, Yasufuku Y, and Ando Y. Understanding the Role of Internet Access on Health and Health Equity toward Healthy Ageing in the Western Pacific Region. 2021, ISBN 978-4- 9910804-3-2

https://www.jages.net/project/wpro_ja/

令和2年通信利用動向調査，総務省，2020年5月

ソーシャルネットワーキングサービスの利用状況 （個人）



1年間で
9%増加

より高齢者で
伸び率高い
13.1%～25.9%
増加

SNS利用は ■：令和元年 ■：平成30年

60歳台で 38.6% ⇒ 51.7%

70歳台で 23.6% ⇒ 40.7%

80歳台で 16.9% ⇒ 42.8%

https://www.soumu.go.jp/main_content/000689454.pdf

無料体験講習会の様子

・2020年11月～3月：1クール約3週間で4クール実施
・25団体151名が参加, 新規感染者の報告なし



↑初回体験講習会

NHK NEWS WEB
千葉 NEWS WEB

首都圏ネットワーク

2021年1月13日　放映



↑オンライン体操教室

高齢者にタブレット貸し出し交流

01月13日　19時14分



新型コロナウイルスの感染リスクを減らそうと、多くの高齢者が趣味や運動のために仲間と集まるのを控えるようになっています。
こうしたなか、地域の高齢者にタブレットを無料で貸し出し、オンラインで交流を続けてもらおうという試みが千葉県松戸市で始まりました。

https://www.jages.net/library/media/（2021.3.2 最終アクセス）

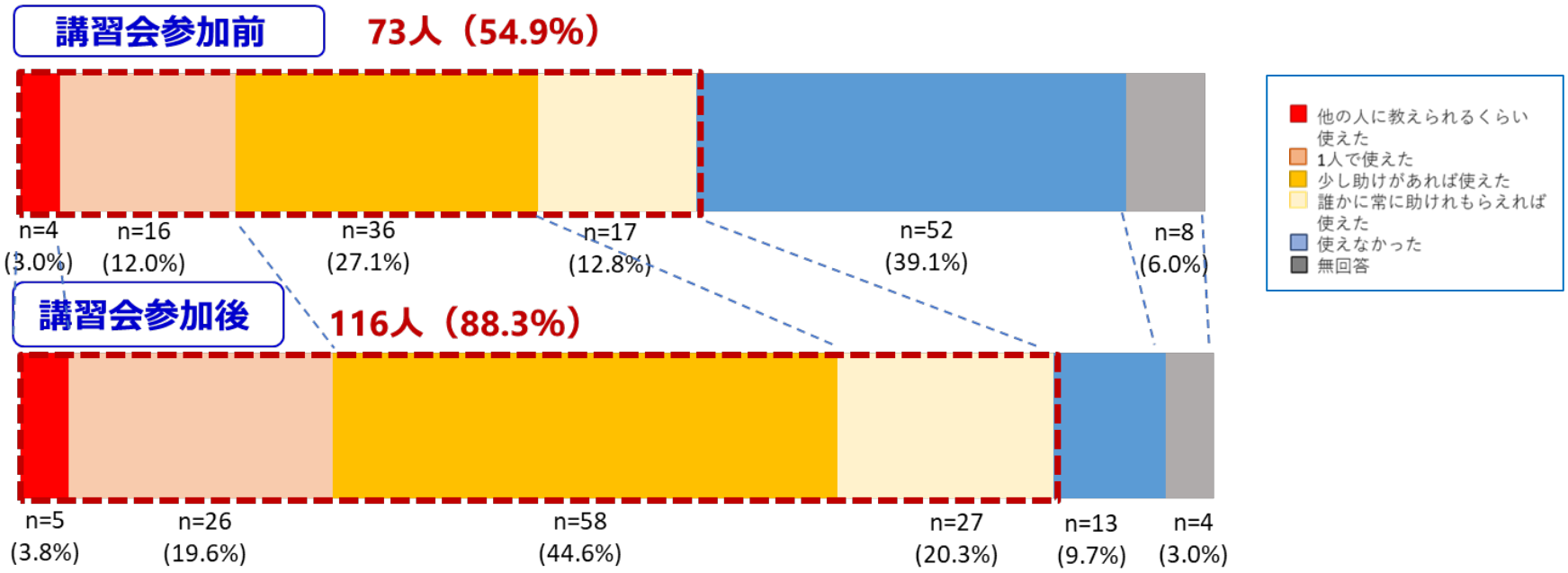


オンラインでの練習成果を
最終日に披露

無料体験講習会終了直後のアンケート結果

無料体験講習会に参加した151人中，研究利用同意が得られた高齢者：133人

Q. あなたはタブレットをどのぐらい使えますか？



無料体験講習会の終了直後，

タブレットを使える人が54.9%から88.3%へ増えた

無料体験講習会終了直後の
参加者の感想

- 家族に聞いてもわからなかった．**根気強く教えてもらえて嬉しかった**
- 初めてのオンラインミーティング少し戸惑いましたが，**楽しかった**です
- 自分ができれば**他の人**もできるから，**教えてあげたい**
- この機会を利用して**「通いの場」にタブレットを導入します**
- もっと使いこなす為には，**3週間は短いと感じた.**

（⇒令和3年度以降は導入支援期間を約2ヵ月に延長）

みんチャレ HEALTHCARE フレイル予防

高齢者同士がアプリでチームを組むことで、運動と社会参加が楽しく続く！

みんチャレ Healthcare フレイル予防では、地域の高齢者同士がアプリ上でつながり、
フレイル予防行動やコミュニケーションを継続する仕組みを提供します。
利用開始時にみんチャレの使い方講座を実施することでデジタルデバイド解消にも寄与します。



POINT.1

使い方講座で安心して利用開始！





対面でみんチャレの使い方講座を実施し、丁寧に利用方法を説明します。
お電話でのお問い合わせ窓口を設置しており、高齢者の方が安心して利用できます。

高齢者同士5人1組のチームで、楽しく交流しながら運動を継続！







介護予防施策の変遷

CHIBA UNIVERSITY

一般介護予防は、通いの場（社会参加型）へシフト

専門職などが主導した介護予防教室

従前の介護予防（ハイリスクアプローチ）

行政が提供者・住民が受給者

狭義の通いの場

平成26年
地域づくりによる介護予防

これからの介護予防（ポピュレーションアプローチ）

住民が運営者・行政が支援者

広義の通いの場

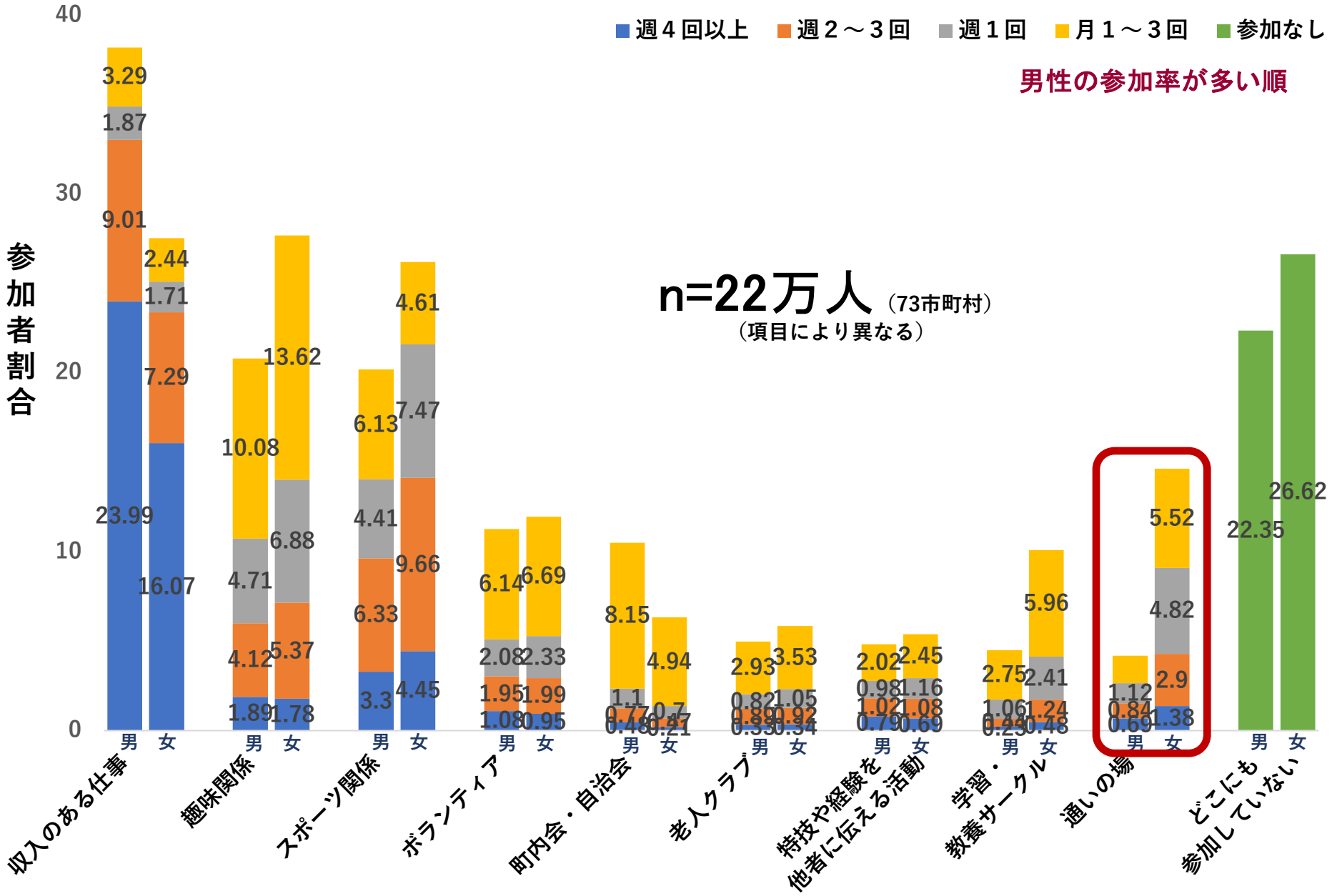
令和元年
厚生労働省一般介護予防検討会指針

通いの場の多様性・機能強化
PDCAに沿った事業展開

PDCAサイクルに沿った「通いの場」の取組を推進するための手引き：P6 図1　に一部加筆

JAGES 2022

グループへの参加率（月1回以上・男女別）



第2回　一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会（令和元年7月3日）
愛知県豊明市　資料

地域のあらゆる資源を活用した「通いの場」



無料送迎バスで天然温泉が通いの場
楽の湯みどり店(株)ナカシロ）



高齢者が毎日通う喫茶店での見守り
市内70店以上の喫茶店



お寺のお堂で、男性が多く参加する健康麻雀
曹源寺

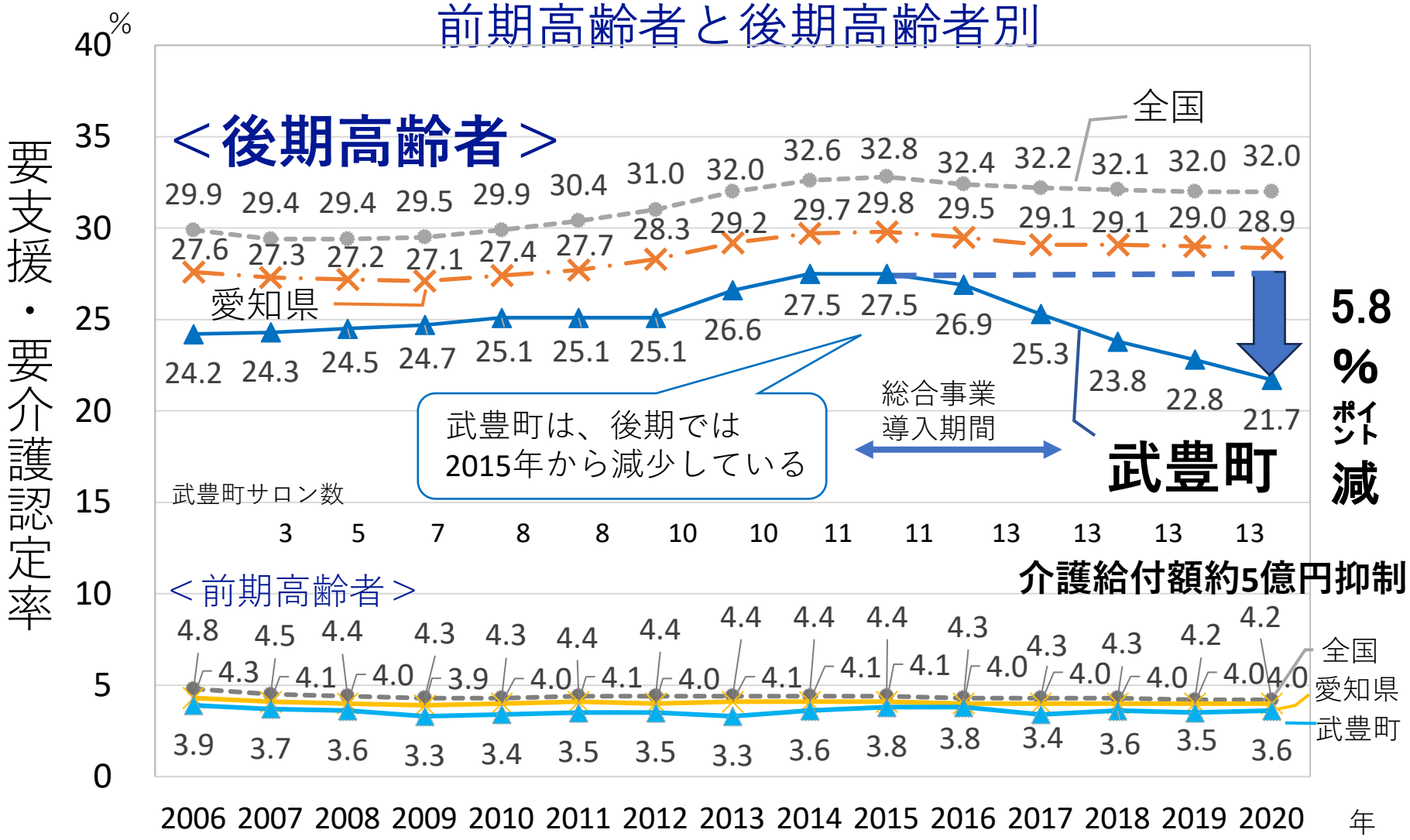


自動車販売店の商談スペースで毎日体操
名古屋トヨペット㈱豊明店

一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会(参考資料, 令和元年12月9日) https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000574707.pdf

要支援･要介護認定率－全国･愛知県･武豊町

前期高齢者と後期高齢者別



厚労省HP_介護保険事業状況報告　月報（暫定版）各年9月報（2020年のみ7月報告）
https://www.mhlw.go.jp/topics/0103/tp0329-1.html　と武豊町資料から作成

成果連動型民間委託契約方式、Pay For Success

PFS（SIBを含む）

ソーシャル・インパクト・ボンド

- SIBとは、**民間資金を活用して革新的な社会課題解決型の事業を実施**し、その**事業成果（社会的コストの効率化部分）を支払の原資とする**ことを目指すもの。
- ニューヨーク市等では、民間事業者の活動の**社会的インパクト（行政コスト削減等）**を数値化し、**自治体等がその成果報酬を支払う**SIBの導入が図られ、民間資金の活用が進んでいる。

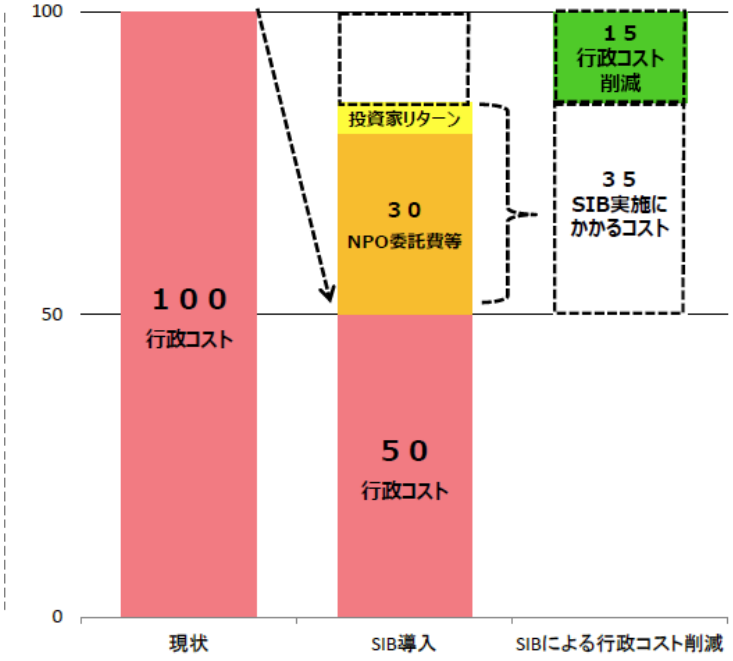
効果が出て行政コストが低減

浮いた行政コストを原資に、その一部を民間事業者に配分

効果があるサービス提供者にお金が流れる仕組み

効果がない事業者にはお金が流れない＆行政コストの効率化が図れる

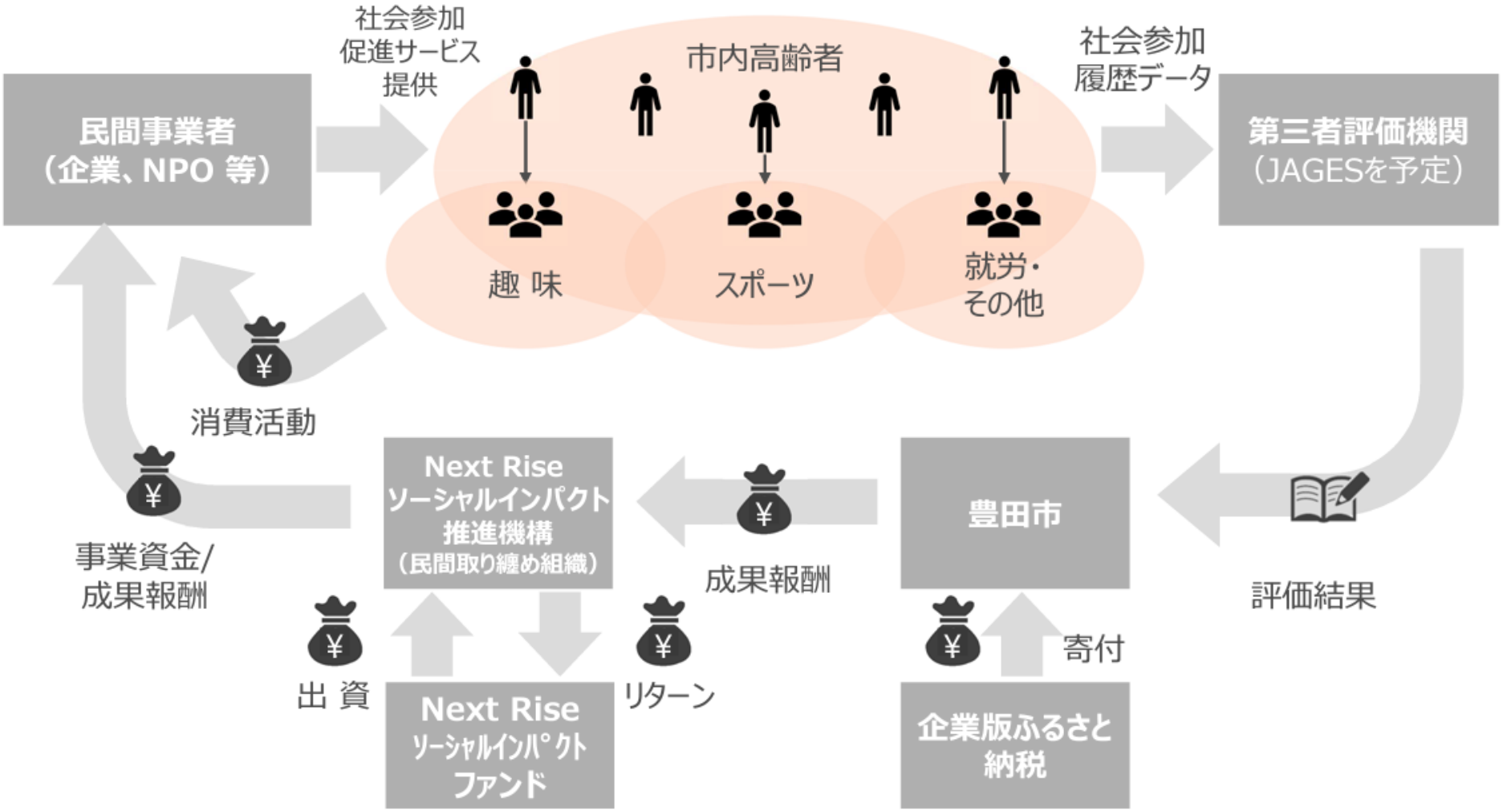
<SIBによる行政コスト削減イメージ>



ンド導入ノウハウ集」平成29年12月

豊田市官民連携介護予防「ずっと元気！プロジェクト」のスキーム

SIBの仕組みを活用し、豊田市より委託を受けたNext Rise ソーシャルインパクト推進機構が、民間取り纏め組織として本プロジェクトを推進



Next Rise Social Impact Action

出典：経済産業省「ヘルスケア分野における PFS/SIB 活用セミナー 」令和５年１月２４日　合同会社 Next Rise ソーシャルインパクト推進機構　資料

ソーシャル・インパクト・ボンド

豊田市SIB

官民連携ずっと元気プロジェクト





スポーツ・健康



趣味・エンタメ



コミュニケーション・
就労支援 等

◆主な対象者：　豊田市にお住まいの65歳以上の方
◆実施期間：　2021年7月～2026年6月

2023年3月現在
約60プログラム

参加企業 / NPO等

はだけん　株式会社都工業　P-BASE　SMIRING　三河里旅　パソコン教室みんと
Forma　じーばーイーツ　Rosemary　スギ薬局　里いも
中部電力　PIPO　MTG　KAGOME　Jtb Communication Design
kao　Rakutenシニア　Moff　ひまわりネットワーク　三河の山里コミュニティパワー
hete　LYXIS　AWS　MENARD　Agrimas　ココカラプラス　リ・コネクト　コグニダンス協会
AISIN　ATgroup　アニマル幸福クラブ　RENAISSANCE　タカハマホールディングス
MEGLIA　花遊庭　太啓建設株式会社　柘植新聞店　中日文化センター



毎日続けられる！
楽天シニアの運動、健康サービス

ごぼう先生と一緒に豊田市の皆さまのために作った「楽天シニアTYT体操」から、本格的なヨガ、管理栄養士による栄養相談、さらには健康セミナーまで、スマホで簡単に参加できる♪

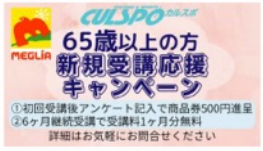
お問合せ・参加申込み
楽天モバイル株式会社



Oh!達者健康カフェ - カラダ測定 -

「自分のカラダを知っていつまでも元気に」
管理栄養士による、カラダ測定・健康相談です。
無料で毎月開催しているので、お買い物のついでにお気軽にご参加ください！
定期的に自分のカラダをチェックしましょう！

お問合せ・参加申込み
株式会社スギ薬局



メグリアのカルチャー＆スポーツ教室

カルスポでは、スポーツ・健康作り・趣味・教養と様々なジャンルから300講座を取り揃え、初心者から経験者まで楽しく学べるようレベルに合わせたコースを設定。気になったら気軽にご見学ください。（見学無料）

お問合せ・参加申込み
トヨタ生活協同組合　カルスポ



初心者・シニアのドローン教室

室内で楽しめる手のひらサイズのドローン操縦プログラムです。ドローンの操縦にスマホやタブレットも使用するので自然とスマホの操作にも慣れてきます。目と指先を使いながら、仲間と一緒にワイワイと楽しく操縦練習。安全に関する知識も身につきます。

お問合せ・参加申込み
ドローンチームNadeshiko（なでしこ）



日本語で世界の若者を応援

日本語で気軽に多文化交流できるオンラインサービス「Sail（セイル）」世界の日本語学習者は日本人との交流を求めています。あなたの経験や知識を世界に人の伝えて、楽しみながら貢献しませんか？

お問合せ・参加申込み
株式会社Helte



ちゅうでん求人情報提供サービス

65歳以上の方も大歓迎！中部電力では、地域の皆さま機会の提供を通じた生きがい作りに貢献すべく、豊田市内で生涯現役に理解のある企業さまと連携しながら、定期的に求人情報を掲載しています。ずっと働き続けたいあなた、ぜひ応募してみませんか？

お問合せ・参加申込み
中部電力

▶ 参加者属性、アンケート回答など抜粋 （学びの場1～3Q計22プログラム、参加者288名対象、各回アンケート集計より）

参加者の 66%以上 が男性 （女性のみ募集PGを除外で66%、含めると48%）

n=209、女性のみ募集PG含めるとn=288

コメント抜粋 ●男性ばかりの参加で「本気」というのがビビッときた●娘から勧められ、こんな感じなら参加も恥ずかしくない●定年後、暇していたがこれなら楽しそうと思った



参加者の 60%以上 が介護予防・健康系イベントへ初参加

n=228

コメント抜粋 ●毎朝のコーヒーを妻に自分で淹れてあげたい●自分でつくったパンを家族にたべさせてあげたい●これなら自分でも楽しく参加できそう



各プログラムの参加者満足度 95%以上 （５段階評価上位2項目合計）

n=211

コメント抜粋 ●周りの参加者が若々しく、自分も頑張りたい●月に1回だけでなく、自宅でも練習できるのが楽しい●コロナ禍で大変な時期だからこそ、つながれたことがうれしい



参加者の 75%以上が、自身の日常での行動変容を自覚

n=35

コメント抜粋 ●コンビニを巡ってコーヒーの味比べをするように●同じ受講生主催イベントで防災のレクチャー実施！●毎日30分のユーチューブをみながらストレッチをするように



近藤克則　編

住民主体の楽しい

「通いの場」づくり

「地域づくりによる介護予防」進め方ガイド

日本看護協会出版会　2019

日本老年学的評価研究(JAGES)と全国の市町村職員・住民のノウハウと知見を凝縮!



好評につき

第２弾！

近藤克則　編

ポストコロナ時代の「通いの場」

日本看護協会出版会

2021

CHIBA UNIVERSITY

まとめ

- 暮らすだけで健康になれるまちがある
  - –社会参加しやすいまち
  - –担い手も健康・生きがい・幸福になる
- 健康まちづくりはできる
  - –住民主体の取り組みで
- 今後は
  - –オンライン含む多様な「場」づくりを
  - –効果評価をしてPDCAを回す